

文部科学省「がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン」採択事業
がん治療のブレイクスルーを担う医療人育成

東京大学・横浜市立大学・東邦大学・自治医科大学
四大学合同セミナー

演題 「コンパニオン診断」

自治医科大学大学院医学研究科
呼吸器内科学専攻科教授

萩原 弘一 先生

日時：平成 28 年 10 月 18 日 (火) 18:00～

会場：自治医科大学 記念棟 9 階会議室

分子標的治療薬が広く使われるようになり、適合する遺伝子変化を検出するためのコンパニオン診断が臨床検査として一般に広く行われるようになった。臨床検体からの遺伝子変化の検出に最適な手法は各国で異なる。日本でコンパニオン診断を行うためにどのような試行錯誤が行われてきたか、「コンパニオン診断薬」が日本の医療に与えた功罪をまとめ、今後のコンパニオン診断の方向性を考えてみたい。

Free

がん医療にご興味のある方
ご参加をお待ちしております

お問い合わせ先: 栃木県下野市薬師寺 3311-1 自治医科大学学事課 大学院係
0285-58-7477